

会議結果報告書

- 1 会議の名称
光市休日診療所運営協議会
- 2 開催日時
令和4年7月14日（木）13時15分から13時50分まで
- 3 開催場所
あいぱーく光 いきいきホール
- 4 出席人数
委員12名中12名出席
行政関係者5名出席
- 5 公開・非公開の別
公開
- 6 会議の議事録（主旨）
 - （1）開会
 - （2）市長あいさつ（省略）
 - （3）委員自己紹介（省略）
 - （4）会長あいさつ（省略）
 - （5）議題1 光市休日診療所運営状況について
 - ア 令和3年度利用状況について
 - イ 令和4年度運営体制及び4月～6月分利用状況について
 - （ア）事務局説明（省略）

(イ) 質疑応答

a オンライン資格確認の実施状況について

(委員)

休日診療所におけるオンライン資格確認導入後の利用件数や、自発的にマイナンバーカードを出された件数の状況はいかがでしょうか。

(事務局)

導入後の利用実績は1件ですが、自発的にマイナンバーカードを出されたものかどうかは把握しておりません。申し訳ございません。

(委員)

将来的には全医療機関で対応となりますが、周知が難しいというのが現状ですね。ありがとうございました。

b 休日診療所の利用状況について

(委員)

令和2年度、3年度の患者数が減少しているのは、マスクや手洗い等の徹底により、インフルエンザ等が減ったことによるものでしょうか。また、令和3年度利用実績の患者が最も多かった日は5月ということでしたが、新型コロナの影響でしょうか。

(事務局)

令和2年度、3年度の患者数減については新型コロナによる診療控えが原因ではないかと考えます。また、5月の患者数については、例年と比較しても平均的であり、令和3年度においては、たまたまその日が一番患者数の多い日だった、という認識でございます。

(委員)

利用者の減は、開所日数の影響もありますか。

(事務局)

令和元年度は祝日も多く、開設日は77日でしたので、その影響もあると考えます(参考:令和2年度開設日72日、令和3年度開設日71日)

(委員)

ありがとうございました。

(6) 議題2 その他

令和3年救急業務実施状況

ア 赤星委員説明(省略)

イ 質疑応答

(ア) 熱中症疑いの対応について

(委員)

救急隊が搬送する時、暫定診断を熱中症疑いとして搬送したが、実際は熱中症ではなかったケースがありますか。

(赤星委員)

熱中症として判断されるケースはもちろんですが、症病名として「熱中症の疑い」も熱中症の件数として取り上げています。

(委員)

診療所から病院へ搬送する時、こんな病気だろうということで搬送しますが、最終的に診断が違っているというケースがあります。その際に、実際は別の症状だったので、こういったことをみてくれたらということ救急と話し合うことができたなら、現場での判断がよりよいものになると考えています。

ありがとうございました。